

景観に調和したデザイン格子の開発

アルメタックス株式会社は景観に調和したデザイン格子を開発しました。2021年秋に発売予定をしています。この「景観調和デザイン格子」は、発売に先行して、京都市営バス「四条烏丸」の京都経済センター横駐輪場の侵入防止柵に導入されました。



景観調和デザイン格子 イメージ

京都経済センター横 設置状況

【開発の背景】

京都など景観保存地区では地域毎に景観条例があり、周囲と調和したデザインの建材が必要となります。京都には格子や瓦を使用した町屋文化があり、これらの要素を取り入れた新しいデザインの格子を開発しました。アクセントとなる部分には日本三大瓦産地である淡路島産の瓦素材を使って現地メーカーの株式会社ミハラ様との共同開発により実現しました。格子は木製のものが一般的ですが、当商品はアルミと瓦材による組合せですので、耐久性が高く、また不燃材料のため、万が一の火災にも心配はありません。

【今後の展開について】

アルメタックスは「地域貢献」を事業テーマと位置づけ、新しい価値の創出に取り組んでいます。侵入防止柵を始め、目隠しフェンスや室外機カバーなど景観調和に必要なアイテムバリエーションを展開していきます。

※記載された製品の仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承下さい。

お問い合わせ先：
アルメタックス株式会社 開発本部
TEL 06-6440-3834